

令和3年度第1回学校関係者評価委員会報告

1 日 時

令和3年7月26日（月）14時30分～15時25分

2 場 所

本校校長室

3 出席者

大堂洋委員，菊野純一委員，草野芳人委員，有水義博委員，横山佳予子委員
学校関係者（校長・教頭・事務長）

4 各委員からの質問・意見・提言

(1)

ア 軽微な自転車事故については，谷山駅前周辺の整備が進んでいることに関して
いるのか。きれいになったことで，注意散漫になっていることはないか。便利には
なっているが，注意を促して欲しい。

→ 交通事故については，登校時，下り坂の場合が多い。時間を守ろうと慌ててい
るのだと考えられる。時間に余裕を持つことと，状況によっては遅れても良いか
ら慌てないことを指導したい。

イ 一生懸命に頑張っている生徒・先生のカラーに学校を染めて行くような学校運営
をして欲しい。

(2)

ア 毎朝，谷山中学校の前に立っているが，鹿児島南高校の生徒は全員きちんと挨拶
をしてくれ，気持ちが良いし，中学生の模範となっている。それが，就職や進学に
繋がっているし，文武両道であると思う。

(3)

ア 校内を巡視したが，生徒の挨拶，表情が良かった。

イ 世の中は内向思考の流れが強い傾向にある。中学校レベルの学力定着，全般的な
学力向上の取り組みが大変だと思うが，頑張っていて欲しい。高卒者の3年以内の離職
率が高いと聞く，大きな問題で厳しい現実でもあるが，引き続き個に応じたケアを
お願いしたい。

(4)

ア 昔と比べると学力が上がっていると聞くが，その理由は何だろうか。もっと地元
にPRして，地域の優秀な生徒を集めると良いのではないか。

→ 成績は上がっている。谷山地区は再開発の影響もあり生徒数も増加傾向にあり，
本校への志望者も多い。

(5)

ア 地元の中学校でも，大変人気がある。挨拶が良いのもその一因である。あこがれ
の学校があることは，地域の誇りである。

令和3年度信頼される学校づくりのための委員会報告

1 日 時

令和3年7月26日（月）15時30分～16時00分

2 場 所

本校校長室

3 出席者

大堂洋委員，菊野純一委員，草野芳人委員，有水義博委員，横山佳予子委員
学校関係者（校長・教頭・事務長）

4 各委員からの主な意見等

- (1) 強化指定の部活動について、休養日はどうしているのか。生徒・先生が元気ならば良いと思うが、県において、鹿児島南高校が背負っている物もあると思う。メンタル面を適切に指導していただきたい。
→ 年間トータルで平日1日，休日1日の休養がとれるように計画しており，年間練習計画を学校のHPに掲載している。また，複数での顧問をお願いしている。
- (2) 中学校でも部活動については複数の顧問で対応するなど工夫している。主顧問が専門であれば良いが，そうでなければ負担感がある。国体を控えているので配慮する点も多い。生徒の休む時間も考え，オーバーペースにならないように指導して欲しい